

児童発達支援事業所における自己評価結果(公表)

公表: 令和2年3月10日

事業所名: 児童発達支援センターはあと

	チェック項目	はい いいえ		工夫している点、課題や改善すべき点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
		はい	いいえ		
環境・体制設備	① 子どもの活動などのスペースが十分に確保されているか	3	3	<ul style="list-style-type: none"> <li>●人数やお子さん同士の相性によって場所を区切ったり、配置を工夫している。</li> <li>●狭いと感じることがある。</li> </ul>	◆未満児のお子さんが増えたため、コーナー遊びを取り入れるなど、活動エリアを分かりやすく設定していきます。
	② 職員の配置数や専門性は適切であるか	3	3	<ul style="list-style-type: none"> <li>●基準は満たしているが、未満児のお子さんが増えて人手が足りないと感じる時がある。</li> <li>●職員一人一人の技術、知識の習得・向上が必要。</li> </ul>	◆放課後等デイスタッフの応援体制を整え、その時に必要な配置を確実に行っていきます。 ◆職員(パート含む)の研修機会を確保しており、今後も継続して専門性向上に努めます。
	③ 生活空間は、本人にわかりやすい構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等はバリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	3	3	<ul style="list-style-type: none"> <li>●各部屋を示す名前(色、イラスト)があれば分かりやすい。</li> <li>●カームダウンできるスペースがあれば良い。</li> <li>●スケジュールや遊びを視覚的に提示しており、見通しを持ちやすく、好きな遊びを選べるよう工夫している。</li> </ul>	◆各部屋を色分けして区別し、お子さんに活動場所が分かりやすく伝わるようにします。
	④ 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境となっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間になっているか	5	1	<ul style="list-style-type: none"> <li>●清掃や湿度、温度調整など、努力している。</li> <li>●毎日の掃除だけでなく、おもちゃの消毒もできればよい。</li> <li>●大ホールでは、体を動かして遊んだり、遊具で遊べるようにしている。</li> </ul>	◆毎日の清掃に加えて、手指消毒等の感染症予防の対策も強化して行きます。
業務改善	⑤ 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	4	2	<ul style="list-style-type: none"> <li>●見直しや振り返りをもっと行いたい。</li> </ul>	◆会議等で意見集約を図りながら、スタッフ間のコミュニケーションを活発にして改善に努めます。
	⑥ 保護者向け評価表により、保護者などに対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向などを把握し、業務改善につなげているか	6	0	<ul style="list-style-type: none"> <li>●毎日の送り迎え時に、保護者の方から要望やお話を聞いて対応している。</li> <li>●毎年、保護者アンケートを実施しており、改善に努めている。</li> </ul>	—
	⑦ 事業所向け自己評価表及び保護者向けの評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を事業所の会報やホームページなどを公開しているか	6	0	<ul style="list-style-type: none"> <li>●毎年、自己評価と保護者アンケートを実施しており、改善に努めている。</li> </ul>	◆評価結果を法人HPにて公開しています。
	⑧ 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	6	0	<ul style="list-style-type: none"> <li>●平成27、28年度に第三者評価を受けた他、毎年青森県による指導監査を実施し、改善に努めている。</li> </ul>	—

適切な支援の提供

⑨	職員の質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	6	0	●職員(パート含む)の研修機会を確保している。	—
⑩	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析したうえで、児童発達支援計画を作成しているか	4	2	●アセスメントが足りない。 ●保護者との面談を設け、子どもの状況に合わせた計画を作成している。	◆職員が統一した視点で支援できるように、お子さん一人一人の発達状況をチェックリスト形式で確認できる様式を整えています。
⑪	子どもの適応行動の状況を図る為に、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	4	2	●ツールは使用できていない。 ●標準化テストのマニュアルなどを活用して、支援に役立っている。	◆適応行動尺度(Vineland)、感覚プロファイル、WISC検査などに関する研修への参加や、実際に検査を実施してその活用に努めています。
⑫	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	6	0	●アセスメントに加えて、ガイドラインを参照して支援計画を立てて支援している。	—
⑬	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	6	0		—
⑭	活動プログラムの立案をチームで行っているか	3	3	●スタッフが交代で立案している。	◆個別支援会議などで重点目標を共有し、それに沿ったプログラム立案を交代で行っています。
⑮	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	6	0	●スタッフが交代で立案し、年齢や特性に合わせて工夫している。	—
⑯	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成しているか	6	0	●個別学習と小集団でのグループ活動を組み入れている。	—
⑰	支援開始前には職員間で必ず打ち合わせをしその日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	3	3	●毎朝引継ぎを行い、内容や役割を確認している。 ●全員で行うことが少ない。	◆終礼や朝礼を活用して、情報共有に努めてまいります。
⑱	支援終了後には、職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気づいた点などを共有しているか	2	4	●都度、スタッフ間で共有しているが、毎日行えていない。 ●個別に行っている。 ●次の日の朝に引継ぎを行い、前日の状況を共有している。	
⑲	日々の支援に関して記録を取ることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	6	0	●毎日業務日誌に記録し、検討事案では次の対応策まで話し合う様にしている。	—

⑳	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか	6	0	●半年ごとにモニタリングを行っており、保護者面談も確実に行っている。	—
㉑	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしいものが参画しているか	6	0	●担当者を含め、複数で参加するように努めている。	—
㉒	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか	6	0	●保健師、医療機関と連携している。	—
㉓	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育などの関係機関と連携した支援を行っているか	0	6	—	◆現在、医療的ケア児の受入れ体制は整っていません。 ◆今後の受入れに向けて、毎年支援者研修に参加しています。
㉔	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えているか	0	6	—	
㉕	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	6	0	●必要に応じて、随時情報共有を行っている。	—
㉖	移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容などの情報共有と相互理解を図っているか	6	0	●特別支援学校や教育センターとは、毎年情報共有して支援状況を伝えている。 ●地域の各学校とはできていない。	—
㉗	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	6	0	●必要に応じて、随時情報共有を行っている。	—
㉘	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	1	5	●年1回は交流があってもいいと思う。 ●保育園との併用されていないお子さんについて、特に機会を作りたい。	◆今後交流を行えるように、巡回相談先の園や地域子育て支援センターに相談して行きます。
㉙	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議などへ積極的に参加しているか	3	3	—	◆令和元年度弘前市自立支援協議会子ども専門部会に毎回出席しています(年2~3回)。また、随時行われるこども専門部会ワーキングに毎回参加しています(令和元年度実績3回)。
㉚	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	6	0	●毎日連絡帳にその日の様子を記載して伝えている。 ●お迎えの時にその日の様子を伝えている。 ●送迎を利用している保護者の方への対応に工夫が必要。	—

保護者への説明責任等	③①	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っているか	6	0	●毎年ペアレント・プログラム(全6回)を実施している。	—
	③②	運営規定、利用者負担などについて丁寧な説明を行っているか	6	0	●契約時やモニタリングの面談時に行っている。	◆契約時やモニタリングの面談時に、より丁寧に分かりやすい説明を心掛けて行っています。
	③③	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか	6	0	●モニタリングの面談時に行っている。	—
	③④	定期的に、保護者からの子育ての悩みなどに対する相談適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	6	0	●随時相談支援を行っている。	—
	③⑤	父母の会の活動を支援したり、保護者会などを開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	2	4	●もっと交流の場があればよい。	◆保護者会は開いていませんが、行事等に保護者も参加できるよう計画して参ります(おやこ通園、夏祭り、もちつき会等)。 ◆おやこ通園の際、保護者懇談会を設けて対応しています。
	③⑥	子どもや保護者からの相談や申し入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申し入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか	6	0	●管理者に報告・相談の上、迅速、適切に対応している。	—
	③⑦	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制などの情報を子どもや保護者に対して発信しているか	2	4	●園だよりのように、定期的に発行できればよい。	◆広報誌『はあと通信』発行に努めます。
	③⑧	個人情報の取り扱いに十分注意しているか	6	0	—	—
	③⑨	障害のある子どもや保護者との意思疎通や、情報伝達の為の配慮をしているか	6	0	—	◆ひとり一人の方に応じた対応を心がけ、ご本人からの発信を逃さないようにして参ります。 ◆保護者の方には不明な点や質問などが無いか、最後に確認するように心がけて参ります。

非常時等の対応	④⑩	事業所の行事に地域住民を招待する等の地域に開かれた事業運営を図っているか	6	0	●拓心館グループ夏祭りを 行っている。 ●散歩やゴミ拾い活動時に 地域の方と触れ合う機会を設 けている。	—
	④⑪	緊急時対応マニュアル、防犯マニ ュアル、感染症対応マニュアル等 を策定し、職員や保護者に周知 するとともに、発生を想定した 訓練を実施しているか	4	2	●感染症以外のマニュアルの 周知は保護者に行っていない。 ●毎月避難訓練を行っている。	◆緊急時対応と感染症対応につ いては、契約時に説明していま す。 ◆様々な場面(不審者等)を想定 した訓練を実施して参ります。
	④⑫	非常災害の発生に備え、定期的 に避難、救出その他必要な訓 練を行っているか	6	0	●毎月避難訓練を行っている。	
	④⑬	事前に、服薬や予防接種、てん かん発作等のこどもの状況を 確認しているか	6	0	●契約時に必ず確認してい る。必要に応じて随時保護者 に確認している。	—
	④⑭	食物アレルギーのある子ども について、医師の指示書に基づ く対応がされているか	6	0	●契約時にアレルギーにつ いて確認し、適切に対応して いる。	—
	④⑮	ヒヤリハット事例集を作成して 事業所内で共有しているか	6	0	●ヒヤリハット報告書を作成 し、回覧して共有、改善に努 めている。	—
	④⑯	虐待を防止する為、職員の研 修機会を確保する等、適切な 対応をしているか	6	0	●毎月1回虐待防止委員会を 実施し、セルフチェックリス トをつけている。 ●内部、外部研修を受けてい る。	—
	④⑰	どのような場合にやむを得ず 身体拘束を行うかについて、 組織的に決定し、子どもや保 護者に事前に十分に説明し、 了解を得た上で、児童発達支 援計画に記載しているか	0	6	—	◆身体拘束に該当する事案はあ りません。様々な場面を想定し、 万が一に備えて、保護者の方 とのやり取り等を記録するよう 心掛けています。